

# 第43回全国高等学校 ラグビー・フットボール大会

昭和39年1月1,3,5,7,9日

43



花園ラグビー場

日本ラグビー・フットボール協会  
全国高等学校体育連盟  
毎日新聞社



# 第43回全国高等学校ラグビー・フットボール大会

昭和39年1月1日～9日(隔日) 花園ラグビー場

## 目次

あ い さ つ	2
大会役員	7
ラグビー競技の見方	8
優勝校一覧表	13
試合組合せ	14
出場校メンバー	19
過去の戦績	53
宿舎一覧表	65

## 式次第

- ▲ 選手交歓会 12月31日 午後1時 毎日ホール
1. あ い さ つ 全国高等学校体育連盟代表
  2. 競技上の諸注意
  3. 大会運営上の諸注意
  4. エール交換
  5. 映画 (終了後 代表者会議)
- ▲ 開会式 1月1日 午前9時30分 花園ラグビー場
1. 役員整列
  2. 選手入場
  3. 国旗掲揚
  4. 優勝旗、優勝盾返還、レプリカ授与
  5. あ い さ つ 日本ラグビーフットボール協会代表
  6. 選手宣誓
  7. 役員選手退場 (試合開始 10時)
- ▲ 閉会式 1月9日 午後3時40分 花園ラグビー場
1. 役員選手整列
  2. 表彰
  3. あ い さ つ 毎日新聞社代表
  4. 国旗降納
  5. 役員選手退場





あいさつ

名誉会長

上田常隆

毎日新聞社社長

新春をかざる全国高等学校ラグビー・フットボール大会も、ことしは第43回を迎えました。母校の名誉をにない、郷土の代表として晴れのこの大会に出場したみなさまに、私は心から「おめでとう」を申し上げます。寒風を切って霜柱たつ芝生をけり、ひとつのボールを追う若人の姿をみると、私はみなさんの力強さに、思わず日本の明日が大きくひらけてくることを胸深くに感じそして力いっぱい拍手を贈りたいのであります。

どうかこの大会に出場された32校の選手たちは、生涯の思い出ばかりでなく、社会に出られても、そのスポーツマンシップを十分生かして正しく強く生きられることを期待します。

年末、年始のご多忙の中を、大会運営にご尽力下さいました協会、高体連のみなさま、ご来場の方々に厚く御礼申し上げます。



全国高校ラグビー

大会に寄せて

大会会長

香山蕃

日本ラグビー  
フットボール協会会長

この大会は創設されてからすでに40数年の長い年月を経た伝統ある大会であり、日本ラグビー界の大きな行事の一つであるが、そのことより高校ラグビーの向上発展ということが日本全体のラグビーの向上発展に直接つながるといふ重要性をもっていることは看過できない大きな意義をもっているのである。従ってこの大会に示される内容がやがて次の時代を背負う日本代表チームを朴すとも言えることを考えれば、われわれはこの大会に大きな期待をかけざるを得ないのである。殊に文部省は昭和38年度から青少年の徳育体育養成の立場からラグビーを正課に加えられたことは、ラグビーの在り方に対してわれわれは益々責任の重大さを考えさせられるのである。この大会に諸君が全力を尽して健闘される場合、そこに示されるスポーツマンシップこそこの大会の最高の目的である。

この意義を体して最善を尽し、叙上の目的達成に邁進協力されんことを希望し、期待するものである。



全国高等学校体育連盟会長

## 岩 下 富 蔵



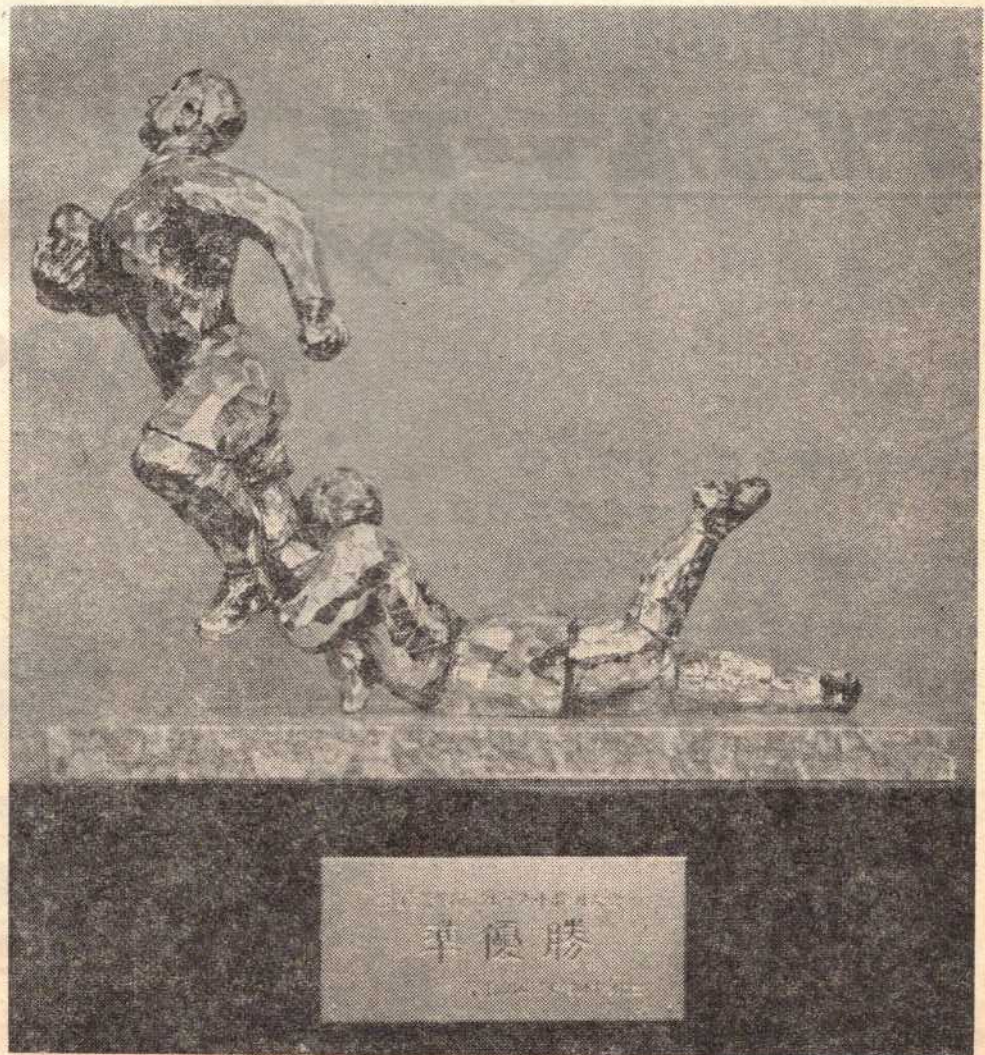
1964年の新春を迎え、ここ花園ラグビー場に全国各地より選ばれた精鋭が集い、第43回全国高等学校ラグビーフットボール大会が開催

されますことは、誠にご同慶にたえません。

オリンピック東京大会は、いよいよ本年10月に開催される段取りになり、わが国スポーツ界はこの画期的な国際行事に全精力を傾注していることは、大会開催に万全を期する意味においても当然のことと存じます。しかしながら高等学校スポーツのあり方は戦後の教育の変せんに伴い、特別教育活動の一環として自ら方向づけられていることは論をまたないところであります。本大会がアマチュアスポーツの精神に則り、今日の隆盛をみましたことは、関係各位の並々ならぬご尽力の賜であり、また本大会に参加された選手諸君の汗と泥にまみれた努力の結晶であり、衷心より敬意を表する次第であります。

本大会参加の榮譽をになわれた諸君の感激はひとしおのことと存じますが、若き日のこの感激を一層深めるものは、日頃鍛えた技と力と精神力を遺憾なく発揮して高校生らしい競技を展開されることにあると信じます。また本大会に参加して得られた貴重な体験を糧にして今後益々精進努力され、ラグビー精神に徹した立派な人間完成に自重自愛されんことを祈念してやみません。

おわりに本大会開催にあたりご尽力賜った日本ラグビーフットボール協会、毎日新聞社ならびに関係各位に対し心から感謝の意を表する次第であります。



準優勝トロフィー制作者 金属工芸作家 小林尚珉氏



# 大 會 役 員

名譽會長	隆 蕃	之 治	枝 北	茂 忠	松 島	湯 葛	川 西	正 泰	夫 郎	湯 葛	川 西	正 泰	夫 郎	湯 葛	川 西	正 泰	夫 郎	湯 葛	川 西	正 泰	夫 郎
會長	常 富	田 山	上 香	隆 蕃	之 治	枝 北	茂 忠	松 島	湯 葛	川 西	正 泰	夫 郎	湯 葛	川 西	正 泰	夫 郎	湯 葛	川 西	正 泰	夫 郎	湯 葛
副會長	富 綱	山 下	香 岩	常 富	田 山	上 香	隆 蕃	之 治	枝 北	茂 忠	松 島	湯 葛	川 西	正 泰	夫 郎	湯 葛	川 西	正 泰	夫 郎	湯 葛	川 西
顧問	三 郎	野 元	西 木	三 男	野 元	西 木	三 男	野 元	西 木	三 男	野 元	西 木	三 男	野 元	西 木	三 男	野 元	西 木	三 男	野 元	西 木
參 與	清 作	島 部	高 阿	清 作	島 部	高 阿	清 作	島 部	高 阿	清 作	島 部	高 阿	清 作	島 部	高 阿	清 作	島 部	高 阿	清 作	島 部	高 阿
大會委員長	萬 壽	原 良	目 宮	萬 壽	原 良	目 宮	萬 壽	原 良	目 宮	萬 壽	原 良	目 宮	萬 壽	原 良	目 宮	萬 壽	原 良	目 宮	萬 壽	原 良	目 宮
大會副委員長	萬 壽	原 良	目 宮	萬 壽	原 良	目 宮	萬 壽	原 良	目 宮	萬 壽	原 良	目 宮	萬 壽	原 良	目 宮	萬 壽	原 良	目 宮	萬 壽	原 良	目 宮
規律委員會委員	武 一	島 藤	中 内	武 一	島 藤	中 内	武 一	島 藤	中 内	武 一	島 藤	中 内	武 一	島 藤	中 内	武 一	島 藤	中 内	武 一	島 藤	中 内
總務委員	昌 健	木 野	前 湯	昌 健	木 野	前 湯	昌 健	木 野	前 湯	昌 健	木 野	前 湯	昌 健	木 野	前 湯	昌 健	木 野	前 湯	昌 健	木 野	前 湯
審判委員	藤 義	本 井	川 南	藤 義	本 井	川 南	藤 義	本 井	川 南	藤 義	本 井	川 南	藤 義	本 井	川 南	藤 義	本 井	川 南	藤 義	本 井	川 南
競技委員	音 治	羽 田	丹 吉	音 治	羽 田	丹 吉	音 治	羽 田	丹 吉	音 治	羽 田	丹 吉	音 治	羽 田	丹 吉	音 治	羽 田	丹 吉	音 治	羽 田	丹 吉
記錄委員	恒 義	田 川	吉 西	恒 義	田 川	吉 西	恒 義	田 川	吉 西	恒 義	田 川	吉 西	恒 義	田 川	吉 西	恒 義	田 川	吉 西	恒 義	田 川	吉 西
醫務委員	國 善	崎 口	木 浜	國 善	崎 口	木 浜	國 善	崎 口	木 浜	國 善	崎 口	木 浜	國 善	崎 口	木 浜	國 善	崎 口	木 浜	國 善	崎 口	木 浜



# 千葉工高

(南関東代表)

(部長 阿部忠夫)

ポジション	氏名	学年	生年月日	身長	体重
F W	金子正男	3	20.10.25	169.8	64.5
"	宮沢元治	3	20. 8.19	170.0	63.0
"	栗山勝男	3	20. 8.20	170.2	68.0
"	土屋智彦	2	22. 1.10	179.8	70.0
"	行木克己	2	21. 6.18	175.2	67.0
"	鈴木義雄	2	21. 9.18	169.0	56.0
"	◎前田東作	3	20. 6.13	175.0	75.5
"	鈴木徳治	3	21. 1.13	169.7	65.0
H B	小川広則	3	20. 5. 5	160.5	53.5
"	小川野弘	3	21. 3.21	168.0	63.0
T B	小島健二郎	2	21.10.17	165.6	56.0
"	小林幹雄	2	21. 8.21	165.7	56.0
"	大野忠夫	3	20. 4.18	165.5	58.0
"	近藤秀文	3	20. 4.29	167.5	60.5
F B	高橋秀一	3	21. 3. 3	164.6	60.5
補 欠	小島文男	2	22. 3.30	172.2	64.5
"	今井隆博	2	21.12.11	173.0	66.5
"	渡辺博	2	21. 6.10	158.8	49.5
"	星野信夫	2	21. 4. 4	162.4	55.0
"	林照	2	21.10. 2	165.3	60.0
"	安田敏男	2	21. 7. 3	169.1	62.0
"	鈴木木道弘	2	22. 3.11	171.4	64.0

- ① 創設 昭和28年
- ② 出場回数 4回
- ③ 予選成績 地区予選決勝 16-0 甲府工

第一球技場第三試合

(十二時)

# 美馬商工高

(南四国代表)

(部長 天羽善造)

ポジション	氏名	学年	生年月日	身長	体重
F W	福田博一	3	20.11.15	166.8	69.1
"	三宅勉	3	20. 5. 1	170.0	68.1
"	右島忠司	3	21. 1. 1	172.0	69.5
"	佐野照義	2	21. 8.10	176.3	72.0
"	松岡智	2	22. 1.20	172.5	77.6
"	正木清司	3	21. 2.16	171.2	69.1
"	長岡幸一	3	20. 7. 1	173.3	68.0
"	石川孝一	1	22. 3.12	170.2	68.7
H B	◎多田忠二	3	20.11.16	169.3	69.0
"	八木三郎	3	20.11. 1	168.0	62.5
T B	松浦忍	3	20. 8.12	173.7	71.3
"	矢野勝己	3	20. 7.12	167.0	65.0
"	朝川博勝	3	20. 5.21	166.4	61.5
"	笠井利明	3	20. 6.28	166.5	65.0
F B	紀本昌二	3	20. 9.25	171.6	62.7
補 欠	棧敷康男	2	21. 6.21	181.1	68.0
"	前田正行	2	21. 7.18	166.3	59.0
"	寺尾享美	2	21.10.24	175.0	65.2
"	豆成吉高	1	22. 7.26	177.5	69.0
"	谷圭二	1	22. 6. 9	163.7	57.5
"	名種一孝	2	21. 7. 1	161.5	60.0
"	橋本邦昭	3	20.11.13	169.0	66.0

- ① 創設 昭和31年
- ② 出場回数 2回
- ③ 予選成績 地区予選決勝 35-0 高知工



# 熊谷商工高

(北関東代表)

(部長 森 喜 雄)

ポジション	氏 名	学年	生年月日	身長	体重
F W	鈴木 照義	2	22. 3. 9	164.3	63.5
"	石井 良男	3	20. 9.27	166.3	64.5
"	井達 剛夫	2	21. 4. 4	164.0	66.0
"	早川 克二	2	21. 9.27	174.0	68.5
"	松島 満三	2	21.10. 5	172.8	67.5
"	新井 信捷	3	21. 1. 1	176.2	70.0
"	◎森 村朝博	3	20. 8. 5	174.6	67.0
"	木野 正夫	3	20.11.22	163.9	62.0
H B	小平 秀元	3	21. 1.30	166.1	55.5
"	小根 信一	3	20. 5.26	165.0	60.0
T B	岡野 理一	2	22. 2.26	163.7	62.0
"	野村 丈男	3	21. 1.17	170.8	67.0
"	駒井 久治	3	21. 1.30	166.4	63.0
"	小平 謙二	2	21.11. 4	171.1	70.0
F B	落合 久治	2	21. 6.22	173.8	67.5
補 欠	鈴木 用真	2	21. 4.10	169.5	67.5
"	古見 真忠	2	21.11.16	162.2	54.0
"	小夏 林一夫	1	22. 8.28	164.0	54.0
"	夏橋 目健	1	22.11. 7	166.0	61.5
"	橋本 邦男	1	23. 3.14	168.9	55.5
"	新井 清	1	22. 7. 4	162.2	49.5

- ① 創 設
- ② 出場回数 3回
- ③ 予選成績

第三球技場第一試合

(十一時十五分)

# 熊本工高

(熊本代表)

(部長 矢 野 康)

ポジション	氏 名	学年	生年月日	身長	体重
F W	工藤 翼毅	3	19.10. 4	166.0	68.0
"	田中 耕毅	3	19.12. 4	162.0	63.0
"	萩野 耕二	2	21.12. 7	168.0	68.0
"	宮川 建世	3	20. 6.10	170.0	64.0
"	◎東 賢二郎	3	19.11.25	178.0	72.0
"	吉村 彰	3	20. 6.15	167.0	65.0
"	西川 哲彰	2	21. 9. 8	170.0	60.0
"	川津 正次郎	2	22. 2. 3	161.0	62.0
H B	光岡 洋昭	3	20. 9.13	165.0	61.0
"	宮本 修司	2	21. 7.14	165.0	60.0
T B	守島 建二	3	19. 7.28	167.0	60.0
"	鎌田 英典	3	20.10.20	162.0	60.0
"	前崎 正孝	3	19. 4.21	167.0	61.0
"	緒方 博貴	3	19. 6.28	173.0	65.0
F B	汐田 豊隆	2	21. 7. 8	168.0	65.0
補 欠	中村 義博	3	20. 2.26	167.0	67.0
"	後藤 乾二	3	20.10.19	169.0	65.0
"	大村 信博	2	21. 8.23	164.0	59.0
"	工藤 敏秋	2	21. 8.31	166.0	60.0
"	田山 昌彦	2	21.12.17	170.0	62.0
"	尾崎 政行	2	21. 5.23	166.0	62.0
"	上村 政博	2	22. 1.21	163.0	57.0

- ① 創 設 昭和11年
- ② 出場回数 14回 (準決勝進出2回)
- ③ 予選成績



# 近畿日本鉄道

本社 大阪市天王寺区上本町6丁目 771-3331  
 名古屋支社 名古屋市中村区笹島町1丁目 54-3331  
 東京支社 東京都千代田区丸ビル3 6 1 212-2051

